

中学校区人権のまちづくり

地域コミュニティの取り組み（地域での学習や啓発）

中学校区人権のまちづくり

地域での学習会



地域、保護者、教職員で語り合う場です。「人権をもっと身近に」「地域の方の声をもとに」共に語り合える場をつくってきました。地域の方が提案者となり、参加者が自分の意見を出し合って交流しています。少しでも顔見知りになり、誰もが暮らしやすい地域になることを願って行っています。

知らなかった事実を知ること、差別の現実を身近に感じたり、子育てや日常の暮らしを見つめ直していこうと思うようになりました。次回も参加してたくさんの方とつながっていきたいです。（参加した方の感想）

地域と子どもたちの学習会～人権劇を通じて考える～



人が安心して生きていくためには、「暮らし」と「人権」の保障が大事だと考え、子どもたちと教職員と、地域がひとつになって「人権」について考える日を設けています。

身近なおとなが人権劇を通じて発信し、一緒に見ることで、その後家庭や地域でお互いの思いや考えを交流することができます。これから生きる子どもたちにとっても大きな意味をもつのではないかと思います。（参加した方の感想）



共有
(学びの共有)

共感
(思いの共感)

協働
(共に行動)

園児・小学生・中学生の学びや育ちをつなぐ～公開授業研究会～

子どもたちの学びと育ちを支えるために、授業の公開を通して、何を大切に、どんな力をつけていくのか共通理解しながら取り組んでいます。



小学生と中学生の交流～絵本の読み聞かせ～



中学生が小学生に絵本の読み聞かせをしています。小学生は意欲的に話を聞き「あんな中学生になりたい」と将来へのモデルになっています。

中学校区内の小学生の交流～合同学習会～

中学校で一緒にいる子どもたちが小学校のときから交流をもち、学びを共有することで、より豊かなつながりが生まれていく取り組みです。6年間の体験や感動を共有し、中学校での人間関係づくりや人権学習に生かしています。



学園と地域の協働の取り組み

（人権のつどいやフェスタなど、おとなと子どもが学び合う場）



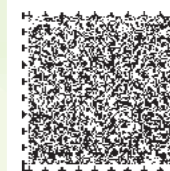
劇をしていた人、合唱で声をかっていた人など、みんながんばっていていいなと思えるような会でした。地域の人に届いていると嬉しいです。（小学生の感想）



他の学校の発表を聞いて、自分たちの学習で気づけた以外のところも気づくことができました。今まで自分が知らなかったことをたくさん知って、自分の行動も差別につながることもあるんだと思いました。同じことを繰り返さないようにしていきたいです。（中学生の感想）



これまで、さまざまな人権に関する学びを重ねてきました。人権フェスタでは、子どもたちが人権学習で学んだことをさまざまな形で表現してくれました。子どもたちの発信にふれて、あらためて私自身が学んできたことと重なりました。これからも、学び続け、人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。（地域の方の感想）



学園コミュニティの取り組み（園や学校での学習や啓発）

中学校区人権のまちづくり